

科目名	沖縄方言 I		英文表記	Okinawan Dialect I		平成24年3月		
科目コード	1011							
教員名：又吉 元亮 技術職員名：						作成		
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科			1年	選	履修	1単位	講義	後期
科目目標	①沖縄方言会話、②語彙の拡充、③台詞理解、④日常の挨拶、⑤方言で自己の考えを述べる							
総合評価	期末テスト(50%)の他に講義中に発せられる小質問(50%)による評価。							
達成度目標と評価方法	科目達成度目標				達成度目標の評価方法			
	①	沖縄方言の特徴を発音中心に考察して理解する			⇒	方言辞典により発音と意味を確認し、練習して発表させて評価		
	②	語彙を豊富にする			⇒	台本による対話例を使って発表させて評価		
	③	日常会話の簡単な台本を自分で作成する力をつける			⇒	自作した台本を使用して学生同士で会話させて評価		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4				
		◎						
授業概要、方針、履修上の注意	①授業概要 イ・方言単語を豊富にする。 ロ・方言で話す時の雰囲気を得得する。 ハ・方言を聞く能力を養う。 ニ・大勢の前で話す方言。 ホ・禁句の数々。 ②方針 沖縄方言は地域差が大きいため標準的に首里方言に拠る。 ③方言の背景を学ぶ							
教科書・教材	毎回2ページ～4ページのプリントの講師自作テキストを作成して配布する。 (他にも参考図書を探す場合のキーワード：国立国語研究所編 沖縄語辞典)							
授 業 計 画								
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
期末	期末試験							

16	方言の挨拶 (1)	2	簡単な挨拶	
17	方言の挨拶 (2)	2	朝昼晩の挨拶	
18	方言の対話練習 (1)	2	話しかける言葉	
19	同上 (2)	2	話題を広げる会話	
20	独り言の練習	2	自分のことを語る	
21	込み入った対話の練習	2	会話のやりとり	
22	同上 (2)	2	同上の反復	
23	同上 (3)	2	同上	
24	聴衆に話す練習 (1)	2	会合の司会の言葉	
25	聴衆に話す練習 (2)	2	同上の反復	
26	敬語を練習する (1)	2	敬語はどうすべきか I	
27	同上 (2)	2	敬語はどうすべきか II	
28	語彙の拡充 (1)	2	単語の勉強	
29	同上 (2)	2	同上	
30	同上 (3)	2	同上	
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		30	実時間	22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
備考欄				
記入無し				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)